

# 日本ラテンアメリカ学会 第37回定期大会 プログラム

2016年6月4日(土)・5日(日)

京都外国語大学 (〒615-8558 京都市右京区西院笠目町6)

## 会場：1号館

受付 .....	6階 (ホワイエ)
分科会・パネル .....	5～6階 (151, 152, 161, 162, 164 教室)
記念講演・総会・シンポジウム .....	7階 (171 教室小ホール)
理事会 .....	7階 (171 教室小ホール西側控室)
出版社ブース .....	6階 (163, 153 教室)
お弁当引き渡し .....	5～6階 (ホワイエ)
食事・休憩スペース.....	5～7階 (各階ホワイエ, 155, 156, 166 教室,)
飲料自販機 .....	7階 (ホワイエ)・地下1階カフェテリア外側
懇親会 .....	地下1階 (カフェテリア《コンパーニョ》)
シンポジウム関係者控室 .....	5階 (157 教室)
大会実行委員会事務局 .....	6階 (167 教室)

## 6月4日(土) 受付

【6階ホワイエ】 (9:00～)

## 6月4日(土) 午前の部

### ● 分科会1 アンデス諸国の政治変化

【6階 162 教室】 (10:00～12:00)

司会 生月 亘 (関西外国語大学)

#### ○ 岡田 勇 (名古屋大学)

「なぜ新鉱業法は遅れ、しかし成立したのか? —今日のボリビアにおける大統領と社会組織の関係—」

[討論] 宮地隆廣 (東京外国語大学)

#### ○ 杉田優子 (NPO 法人エクアドルの子どものための友人の会 SANE)

「エクアドルの教育改革と市民参加の現実: 北部シエラにおける NGO の経験から」

[討論] 受田宏之 (東京大学)

#### ○ 河内久実子 (横浜国立大学)

「国際協力と安全管理—麻薬戦争下のコロンビアで活躍した青年海外協力隊を事例として—」

[討論] 狐崎知己 (専修大学)

● 分科会 2 越境から定住へ

【6階 164 教室】（10:00～11:20）

\*終了時刻にご注意ください。

司会 布留川正博（同志社大学）

○デレク・ケンジ・ピニョス・マツダ

（上智大学大学院総合人間科学研究科教育学専攻博士後期課程）

「在日ペルー人保護者の教育戦略」

〔討論〕 山脇千賀子（文教大学）

○中川正紀（フェリス女学院大学）

「在米エルサルバドル系二重国籍者のトランスナショナリズムと政治意識」

〔討論〕 渡辺 暁（山梨大学）

● 分科会 3 文学・大衆文化

【5階 152 教室】（10:00～12:00）

司会 立林良一（同志社大学）

○中村多文子（京都外国語大学）

「ホセ・マルティの詩における色彩表現についてー青を中心にー」

〔討論〕 安保寛尚（立命館大学）

○太田靖子（京都外国語大学）

「フラビオ・エレラのハイクー俳句的把握からスペイン語ハイク発展の可能性へー」

〔討論〕 井尻香代子（京都産業大学）

○ HASEGAWA Nina（上智大学）

“Las mujeres de la clase humilde capitalina a través de los impresos de Vanegas Arroyo”

〔討論〕 田中敬一（愛知県立大学）

◆ パネル A 文化遺産の創出と普及活動：人類学研究の新たな課題と挑戦

【5階 151 教室】（10:00～12:00）

責任者 南 博史（京都外国語大学）

◇ 南 博史（京都外国語大学）

「文化財ガバナンスの構築ーニカラグア共和国プロジェクト・マティグアスを通してー」

◇ 村野正景（京都文化博物館）

「『アートと考古学』という取組の可能性」

◇ 嘉幡 茂 (ラス・アメリカス・プエブラ大学)

「マンガで伝えるメキシコの歴史と文化」

◇ 小林貴徳 (関西外国語大学)

「地域遺産を子供たちの手にーメキシコ、トラランカレカにおける学習マンガ導入の試みー」

[討論] 松田 陽 (東京大学)

**6月4日 (土) 12:00~14:00**

■ 理事会

**【7階 171 教室小ホール西側控室】**

■ 記念講演者 Dr. Michel BERTRAND とのランチミーティング

**【5階 156 教室】**

ご自由にご参加ください。

**6月4日 (土) 午後の部**

● **分科会4 サブナショナルとトランスナショナル** **【6階 162 教室】** (14:00~16:00)  
司会 住田育法 (京都外国語大学)

○ 吉野達也

「国民行動党 (PAN) の躍進ーグアナファト州の事例を中心にー」

[討論] 岡田 勇 (名古屋大学)

○ 星野加代 (東京大学大学院博士課程)

「チリにおけるサブナショナルな政治の差異と社会的亀裂」

[討論] 安井 伸 (慶應義塾大学)

○ 浦部浩之 (獨協大学)

「ラテンアメリカにおける新しい地域統合の現状と展望ーUNASUR と CELACー」

[討論] 松本八重子 (亜細亜大学)

● 分科会 5 人権侵害の記憶と復権

【6階 164 教室】 (14:00～16:00)

司会 内田みどり (和歌山大学)

○ 青木利夫 (広島大学)

「メキシコにおける子どもの保護と矯正—19世紀後半から20世紀前半のメキシコ・シティを中心に—」

[討論] 奥山恭子 (横浜国立大学名誉教授)

○ Alberto P. MARTÍ (ノッティンガム大学博士課程)

“Reconcentration Camps and Counter-Insurgency in Latin America: A Genealogical Perspective”

[討論] 森口 舞 (大阪経済法科大学)

○ 林みどり (立教大学)

「ポスト軍政期アルゼンチンにおける集合的記憶の社会的構築」

[討論] 大串和雄 (東京大学)

● 分科会 6 先スペイン期／植民地時代

【5階 152 教室】 (13:20～16:00)

\*開始時刻にご注意ください。

司会 大越 翼 (京都外国語大学)

○ 塚本健一郎 (日本学術振興会特別研究員 PD)

「古典期マヤにおける諸王朝の政治戦略：エル・パルマール遺跡の調査より」

[討論] 嘉幡 茂 (ラス・アメリカス・プエブラ大学)

○ 谷口智子 (愛知県立大学)

「セクトと背教—C・アルボルノス『鉱石報告書』から見るタキ・オンコイ、ワカ、偶像崇拜—」

[討論] 眞鍋周三 (南山大学ラテンアメリカ研究センター客員研究員)

○ 井上幸孝 (専修大学)

「サイバ・イ・メンドサ『高貴なるトラスカラ市の年代史』に見る先スペイン期の歴史」

[討論] 山崎眞次 (早稲田大学)

○ 武田和久 (明治大学)

「イエズス会グアラニ布教区における信心会システム (1609–1767) —社会工学的ひとつの実験—」

[討論] 桜井三枝子 (南山大学ラテンアメリカ研究センター客員研究員)

◆ パネル B 様々なコンテキストにおける移民とトランスナショナリズム  
ー構造的制約に抗するエージェンシーに着目してー

【6階 161 教室】 (14:00~16:00)

責任者 福間真央 (メトロポリタン自治大学人類科学専攻博士課程)

◇ 福間真央 (メトロポリタン自治大学人類科学専攻博士課程)

「メキシコとアメリカの境界域におけるエスニック空間と歴史の再構成  
ーヤキ族を事例にー」

◇ 飯尾真貴子 (一橋大学大学院社会学研究科総合社会科学専攻博士後期課程)

「(もう一方の) ドリーマーとは誰かー米国強制送還レジームと若者『非合法』移民の  
運動主体が生み出す包摂と排除の境界線ー」

◇ 藤浪 海 (一橋大学大学院社会学研究科総合社会科学専攻博士後期課程)

「還流するオキナワン・ディアスポラと『境界域のフェミニズム』ー横浜市鶴見区の  
ブラジル系移民の事例からー」

[討論] 禪野美帆 (関西学院大学)

中川正紀 (フェリス女子学院大学)

◆ パネル C (開催校企画)

Haiti: Envisioning a Future, Grasping the Present, and Learning from the Past

【5階 151 教室】 (14:00~16:00)

責任者 Kiwa OJIRI (Tokyo Woman's Christian University)

◇ Takeshi TAKANO (Japan International Cooperation Agency)

“JICA's Cooperation Strategy for Haiti”

◇ Jacky LUMARQUE (Quisqueya University)

“Haiti's Educational Policy”

◇ Kiwa OJIRI (Tokyo Woman's Christian University)

“Current State of Haiti in Historical Perspective”

[司会] Tomomi KOZAKI (Senshu University)

[討論] Yoshiaki HISAMATSU (Toyo University)

6月4日(土) 16:15~17:15

- 記念講演 【7階 171 教室小ホール】  
Dr. Michel BERTRAND (Casa de Velázquez-Institut Universitaire de France)  
“La construcción del estado colonial en América: de la historia de las instituciones  
a la historia de las prácticas políticas”

6月4日(土) 17:20~18:20

- 総会 【7階 171 教室小ホール】

6月4日(土) 18:30~20:30

- 懇親会 【カフェテリア《コンパニーヨ》地下1階】

\*\*\*\*\*

6月5日(日) 午前の部

- 分科会7 国家と文化・宗教 【6階 162 教室】 (10:00~12:00)  
司会 柴田 修子 (大阪経済大学)
- 松尾俊輔 (東京大学大学院総合文化研究科博士課程)  
「20世紀初頭南米南部三カ国によるスポーツ・国家・社会：スポーツの政治社会史へ  
向けて」  
[討論] 村上勇介 (京都大学)
- 山越英嗣 (早稲田大学人間総合研究センター)  
「現代メキシコ社会における革命の英雄に対する意味づけの複数性  
—2006年のオアハカ抗議運動におけるストリートアートを事例として—」  
[討論] 児島 峰 (筑波大学)
- 近田亮平 (日本貿易振興機構アジア経済研究所)  
「ブラジルの国家とキリスト教団体の関係—福音派の台頭と政治化する社会問題—」  
[討論] 山田政信 (天理大学)

● 分科会 8 人種イメージの諸相

【6階 164 教室】 (10:00~12:00)

司会 坂野鉄也 (滋賀大学)

○ 石田智恵 (日本学術振興会特別研究員 PD)

「アルゼンチン社会と在亜日系コミュニティにおける『ハポネス』のイメージ」

[討論] 大場樹精 (上智大学イベロアメリカ研究所)

○ ペディ・フランシス (名古屋大学)

“¿Porqué México? Una exanimación de los factores que influyeron a la inmigración japonesa a México, 1897-1910”

[討論] 野内 遊 (名古屋大学)

○ 岩村健二郎 (早稲田大学)

「キューバにおける人種表象の諸相—有色人独立党の反乱 (1812) を巡って—」

[討論] 倉田量介 (獨協大学)

● 分科会 9 文化人類学

【5階 152 教室】 (10:00~12:00)

司会 敦賀公子 (明治大学)

○ 山森靖人 (関西外国語大学)

「ウイチョール族共同体における聖週間儀礼の近代化」

[討論] 岡本年正 (東京大学)

○ 上原なつき (名桜大学)

「『死者の日』における死者のための合唱団についての比較研究—スペイン・ムルシア市とペルーアンタンバン市の事例から—」

[討論] 禪野美帆 (関西学院大学)

○ 小林致広 (神戸市外国語大学/京都大学名誉教授)

「巨大開発『地峡部風力発電回廊計画』に対する先住民の領域防衛と抵抗」

[討論] 千代勇一 (上智大学)

◆ パネル D ラテンアメリカにおける連帯経済—制度化と課題—

【6階 161 教室】 (9:45~12:15)

\*開始時刻と終了時刻にご注意ください。

責任者 幡谷則子 (上智大学)

- ◇ 小池洋一 (立命館大学)  
「ブラジルー労働者協同組合の連帯性と経済性—」
- ◇ 宇佐見耕一 (同志社大学)  
「アルゼンチン—ウェルフェア—ミックスにおける連帯経済—」
- ◇ 山本純一 (慶應義塾大学)  
「メキシコ—コーヒーのフェアトレードの位相—」
- ◇ 新木秀和 (神奈川大学)  
「エクアドル—先住民コミュニティの実践事例—」
- ◇ 重富恵子 (都留文科大学)  
「ボリビア—連帯経済をとりまく状況と立ち位置—」
- ◇ 幡谷則子 (上智大学)  
「コロンビア—協同組合運動と生産者と消費者を結ぶアソシエーション—」

[討論] 受田宏之 (東京大学)

中野佳裕 (明治学院大学国際平和研究所)

◆ パネル E ニカラグア・大西洋岸地域における開発の歴史と現状

【5階 151 教室】 (10:00~12:00)

責任者 辻 豊治 (京都外国語大学)

- ◇ 植村まどか (京都外国語大学博士後期課程)  
「ニカラグア・大西洋岸における開発と文化遺産の価値—カリブ海考古学が目指すもの—」
- ◇ 立岩礼子 (京都外国語大学)  
「ニカラグア植民地期におけるスペインとイギリスの入植に伴う交易拠点の建設」
- ◇ 住田育法 (京都外国語大学)  
「ニカラグア・大西洋岸における地域開発とアフロ・アメリカ」



- ◇ 辻 豊治（京都外国語大学）  
「ニカラグア・大西洋岸における開発と運河計画の影響」

[討論] 狐崎知己（専修大学）

6月5日（日）12:10～14:00

■ 理事会

【7階 171 教室小ホール西側控室】

6月5日（日）13:45～16:15

■ シンポジウム ラテンアメリカにおける女性の政治参加とジェンダー・クオータ

【7階 171 教室小ホール】

□ 司会・趣旨説明 畑 恵子（早稲田大学）

◇ 睦月規子（拓殖大学）  
「アルゼンチン：ジェンダー・クオータ法の下での女性政治家の条件」

◇ 重富恵子（都留文科大学）  
「ボリビア：女性の政治参加とジェンダー・クオータ」

◇ 丸岡 泰（石巻専修大学）  
「コスタリカ：女性の政治参加と責任ある父親の法律の文脈」

◇ 松久玲子（同志社大学）  
「ニカラグア：女性の政界進出とフェミニズム運動」

[討論] 秋林こずえ（同志社大学グローバルスタディ研究科／婦人国際平和自由連盟会長）  
菊池 啓一（アジア経済研究所）